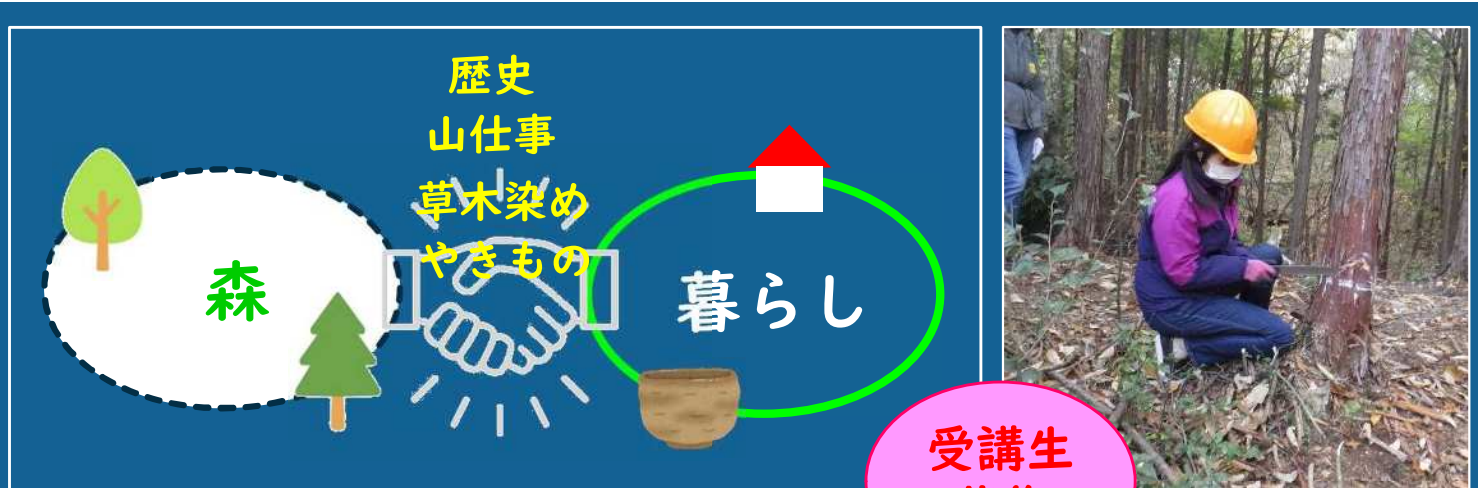


テーマは「森と暮らしをつなぐものづくり」。



炭や薪といった燃料が石油や電気へと置き換わり、便利な物が溢れる現代。人が暮らしのために山に入る必要性は薄れてきています。しかし、そんな今だからこそ、里山には人と自然をつなぐ大切な役割があるのではないのでしょうか。

この講座では、「森と暮らしをつなぐものづくり」をテーマに、里山の魅力や資源活用の可能性について学びます。

これをきっかけに、仕事や趣味、地域でのボランティア活動など、様々な形で里山との関わりを深めていきましょう。

主催：あいち海上の森センター

プログラム 5日間1セットの講座です
各日9時30分から15時30分まで

参加費無料

※ただし、傷害保険加入が必要です

11/27(土)
山仕事 事始め



講師 唐澤 晋平さん
(一般社団法人奏林舎代表理事)

日本の林業や里山を取り巻く
現状、間伐材の新たな利用法
や地域での取り組みを学びま
す。

ノコギリを使って木を倒したり、
薪割りなど「山仕事」を
体験します。

山仕事

やきもの

講師(やきもの①~③共通)
佐藤 一信さん
(愛知県陶磁美術館副館長)
島田 篤さん(陶芸家)
鯉江 明さん(陶芸家)

11/28(日)
やきもの①

愛知県陶磁美術館で瀬戸
の里山とやきもの関係
を学び、実際に土をこね
て作陶します。

草木染め

12/4(土) 草木染め

講師 唐澤 萌さん(染織家)

染料はヤシャブシの実。日本
古来の板締めで手ぬぐいを
モダンな柄に染め抜きます。
植物の力を感じてみましょう。



12/18(土)
やきもの②

やきもの①で作った作品を「現代
風野焼き」によって焼成します。
伏せ焼きによる木炭作りも体験し
ます。

12/19(日) 9:30~12:00
やきもの③

野焼きで焼き上げた作品を
窯から出し、鑑賞会をします。



12/19(日) 13:00~15:30
ミライの里山の
暮らしを考える

講師 高野 雅夫さん
(名古屋大学大学院教授)

里山の過去・現在・未来に
ついて学び、実際に里山で
暮らすとはどういうことか、
里山暮らしに必要なスキル
とは何か、一緒に考えま
しょう。

ミライの里山

受講生募集中です

- < 申込方法 > 別紙様式に必要事項を記載の上、郵送、メール、FAX または持参にてお申込みください。
メールの場合は、件名を「海上の森アカデミー里山暮らしコース受講申込」としてください。
- < 申込締切 > 令和3年10月31日(日) 必着
- < 受講者の決定 > 提出された書類により選考します。受講の可否については、
令和3年11月7日(日)までに郵送で全員に通知します。
全日程参加できる方を優先します。
- < 申込先 > あいち海上の森センター (☎ 0561-86-0606)
〒489-0857 愛知県瀬戸市吉野町304-1
メール: kaisho@pref.aichi.lg.jp FAX: 0561-85-1841
ホームページ: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kaisho/>



詳しい情報・応募様式
はこちらから!

◎本事業は「あいち森と緑づくり税」を活用しています